

## 3年間でつきたい力

学習の基盤となる資質・能力 ＜言語能力＞	現実的な諸問題に対応し求められる資質・能力 ＜自分づくり＞
＜知識及び技能＞ ○伝え合うことで自分の考えを深化させる力 ○身近な語彙の豊かさ  ＜思考力，判断力，表現力等＞ ○他者に的確にわかりやすく伝える力 ○伝える内容を明確にする  ＜学びに向かう力，人間性等＞ ○相手の思いを受け止めて聞く力	○ 自己肯定感  ○ 他者の考えや思いに対する受容性  ○ 伝え合うことで自分の考えを深化させる力  ○ メタ認知する力  ○ 主体性・積極性



3 観点	目標
知識・技能	○各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身につけるようにする。
思考・判断・表現	○運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
主体的に学習に取り組む態度	○生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

評価資料について

評価資料	説明	資料とする観点		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
●授業への取組	準備や片づけを含む全ての学習活動の中で学びに向かう姿を評価します。 自他の課題解決につながる発言等の伝え合う場面を評価します。 授業中の練習から基本的な技能を評価します。	◎	◎	◎
●学習カード	自他の課題を発見し、めあてを設定しながら課題解決していく力を評価します。	◎	◎	○
●学習ノート	保健学習において毎時間の学習内容を記録したり、知識理解の問題を解いたりすることによる知識の定着に向けた姿を評価します。	○		◎
●実技テスト	それぞれの運動の特性に応じた基本的な技能や発展的な技能を評価します。	◎		○
●試合、記録会、発表会等への取組	取り組みの姿勢や、それぞれの運動の特性に応じた技能を評価します。	◎		○
●定期試験	体育分野や保健分野についての知識の定着度を評価します。	◎		○